

令和 4 年 2 月 15 日

大阪市立真住中学校
同窓会会員の皆様

大阪市立真住中学校
同窓会会長 中岡 祐一

第 1 回 真住中学校同窓会役員会議事録

※コロナ禍により書面にて決裁された議事録

1 30 期生以降の同窓会費の徴収停止

1-1 同窓会費

同窓会開催に際しての支援費として、開校当初から学校徴収金予算に入れ、卒業時に 500 円を徴収している。

1-2 同窓会費の廃止

30 期生（現 2 年生）以降、卒業時の同窓会費 500 円の徴収を停止する。
また、同窓会費を精算し、当該予算を廃止する。

1-3 理由

開校から 29 年間、同窓会開催等で利用された記録がないこと、また、同窓会費は準公金であるため学校での管理が難しくなってきたため。

2 同窓会費の運用

2-1 同窓会費の総額

同窓会会員総数 5,444 名 総額 2,722,000 円（500 円×5,444 名）

2-2 同窓会費の運用

創立 30 周年記念事業の一環として、同窓会費の総額 2,722,000 円を、よりよい真住中学校発展充実と生徒や地域のために必要な物品として、大阪市教育委員会の許諾のもと寄贈する。同窓会役員と学校が協議をして、会計報告等を本校ホームページで公表するなど公正な運用にあたる。

2-3 同窓会費の管理と支出

準公金のため真住中学校校長の元で管理する。役員は寄贈品を選定し、その内容を校長に申し出る。校長は教職員の合意を得たうえで支出する。